令和７年８月発行

交通安全市民会議ニュース 8月号

8月19日は　バイクの日!

8月19日は、1989年に制定されたバイクの事故防止とライダーの安全運転意識の向上を目的とする日です。バイクの安全性は「乗る人の意識」によって大きく左右されます。バイクに乗る人も乗らない人も、この日をきっかけに、それぞれの立場から安全運転の大切さについて改めて考えてみませんか？

二輪車（バイク）の事故防止　よくある事故パターンと注意点

出会い頭事故　信号のない交差点での安全確認不足・一時停止無視が原因。

自動車／二輪車　共通の注意点

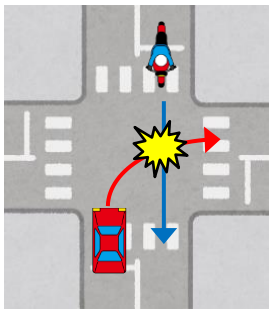
一時停止標識側は、徐行ではなく必ず停止する。優先側も、**交差点手前で減速・左右確認をする。**

見通しの悪い交差点では、交差点の手前で一度止まり、さらに前に出て再度停止する　**「2段階停止（見せる停止）」が有効。**

右直事故　直進する二輪車と右折する四輪車の衝突。

自動車の注意点

バイクは小さく見え、実際より遠く感じるため、**バイクが見えたら無理して曲がらないこと。**



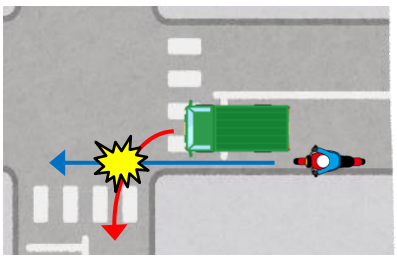
二輪車の注意点

交差点内の自動車がそのまま右折してくる可能性があるため、速度を落として慎重に進行。
「かもしれない運転」で危険を予測。

巻き込み事故　大型車の左折時に死角に入りやすい。

自動車の注意点

ウインカーを早めに出す。
ミラーに移らない死角に入ったバイクを見落としやすいので、必ず**目視で確認する。**



二輪車の注意点

車間距離を十分に取り、**内側を走行（すり抜け）しない。**死角に注意し、周囲の車両とアイコンタクトを取る。

ライダーの心構え

◎ ヘルメットは正しく着用し、胸部・腹部プロテクターも装着
◎ 夜間は反射材やハイビームで視認性を確保
◎ ゆとりある運転と車間距離を確保
◎ 前日の睡眠と水分補給を忘れずに

【発　行】　豊田市交通安全市民会議事務局（豊田市役所交通安全防犯課内）　TEL　0565-34-6633